

2025年12月21日

(朝10:30-11:30)

## 聖日礼拝

司会 城尾公彦

前奏	全員黙祷 「新聖歌 23番」	
招詞	創世記 18章 13~14節(旧19頁)	司会者
頌栄	♪新聖歌 60番	
主の祈り		全員
使徒信条		全員
交説文	新改訳 44番 詩篇 139篇 913頁	司会者・全員
聖書	ルカ1章 1章 35~38節(新83頁)	司会者
讃美歌	♪新聖歌 77 きよしこの夜	
祈祷	司会者による祈り	
	♪子供達の祝福の為の賛美 484番	
讃美歌	♪新聖歌 79 天には栄え	
メッセージ	「神にとって不可能なことは何もありません」 城尾マコト牧師	
讃美歌	♪新聖歌 98 緑も深き	
	証とお知らせの時間	
献金	♪新聖歌 55番	
頌栄	♪新聖歌 63番	
祝祷		城尾マコト牧師
後奏	全員黙祷 ♪新聖歌 59番	



Youtube



Facebook



HomePage

## ルカ1章「神にとって不可能なことは何もありません」

招詞:創世記18章13~14節

「主にとって不可能なことがありましょうか」——創世記でサラに語られたこの言葉は、時を超えてマリヤにも告げられました。「神には、なんでもできないことはありません」と。

ナザレに住む若い娘マリヤは、祭司の家庭に育ちました。おばのエリサベツはアロン家の祭司の娘であり、その夫ザカリヤは神殿で香をたく務めを果たす祭司でした。マリヤは幼い頃から、神の御業と約束について聞いて育つことでしょう。

御使いガブリエルが「恵まれた女よ、おめでとう」と告げたとき、マリヤはひどく胸騒ぎがして、この挨拶は何のことだろうかと思ひめぐらしました。そして処女のままごもるという、人間の理解を超えた告知を受けます。

マリヤは戸惑いながらも倒れることなく、しっかりと御使いの前に立ち続けました。そして「どうしてそのようなことがあり得ましようか」と正面から問いかけます。御使いは答えました。「聖霊があなたに臨み、いと高き者の力があなたをおおうでしょう。あなたの親族エリサベツも老年ながら子を宿しています。神には、なんでもできないことはありません」

マリヤの応答は「わたしは主のはしためです。お言葉どおりこの身に成りますように」でした。神の言葉を真正面から受け止め、自らを主に委ねたのです。

通常の理性は「処女降誕でなければキリストを受け入れる」と言います。しかし信仰上の理性は「もし処女降誕でなければ、イエス・キリストを神の子、救い主と信じることはできない」と告白します。神の御子が人となられるためには、聖霊による奇跡的な誕生が必要だったのです。

マリヤのように神の恵みを真正面から受け止め、このクリスマスを深く味わいましょう。

城尾マコト牧師